



ディフェンスをかわす



ゴール目がけてシュート

遠山中学校男子バスケットボール部

「チーム力とスピードで目指せ関東大会」

私たち「遠山中学校男子バスケットボール部」は、1年生11人、2年生18人の計29人で、平日の放課後と日曜日に体育館などで活動しています。

私たちのチームは小柄な選手が多いので、体格を生かしたパワープレーでは勝てないことがあります。しかし、その分、ゴール下でのパス回しや1対1でのドリブルからのシュートなど、俊敏性を生かしたプレーを伸ばすのに力を入れています。

クラブ訪問

278

また、周りの選手が相手をブロックして味方がボールを運ぶのをサポートする、スクリーンプレーなどのチームプレーも磨いています。

先生からよく言われるのは、メリハリを大事にすること。私たちは仲が良いチームなので、チームワークは抜群です。しかし、休憩時間のわいわいとした雰囲気を引きずって練習に入ってしまうことも。試合でも前半に本来の力が発揮できず、苦戦したことがありました。これまで印旛郡市の大会では、3位に入ることばできています。1月に行われた大会でも3位でした。ここからさらに上の順位を目指すために、試合と同じ緊張感で練習に臨めるように意識して声を掛け合っています。目標は関東大会出場です。チーム力とスピードを生かした攻撃で勝ち進んでいけるように充実した練習を積み重ねていきたいです。

おの しょうおう 小野寺 翔央 部長(2年生)

小学1年生からバスケを始めました。練習メニューを考えたりするのは大変ですが、チームのみんなとお互いに高め合っています。



なかまと一緒

「気軽に一局」

レッツ碁玉造

276



真剣勝負が繰り上げられる



熱い攻防が続く



囲碁を通じて仲が深まる

私たち「レッツ碁玉造」は、毎週土曜日に玉造公民館で活動している囲碁のサークルです。

囲碁は、碁盤に引かれた縦横19本の線が交わるところに黒と白の碁石を交互に打ち、同じ色の石で囲んだ陣地の広さを競います。シンプルなるルールですが、実際にやってみると、数手先まで読む思考力と、長考に耐える集中力などが必要とされ、簡単には強くなれない奥深さがあります。

メンバーの経歴は、子どもの頃から囲碁に親しんできたという人や、退職を機に始めた人などさまざまですが、ハンデを付けて戦うことができるので、初めての人でも臆せず参加できます。私たちのサークルでは、過去の勝敗を記録していて、サークル内での自分の実力が分かるため、モチベーションになっています。黙々と碁盤を見つめる姿をイメージするかもしれませんが、雰囲気は和気あいあいとしていて、「そんな手があるの?」「参ったなあ」と笑い合いながら対局しています。

また、ほかのメンバーの対局を見るのも良い勉強になっています。囲碁が由来の言葉に「岡目八目」があります。当事者よりも第三者の方が成り行きを正しく判断できるという意味ですが、私たちも観戦している時は戦局がよく分かり、自分ならどう打つかと戦術を研究しています。

今後はメンバー以外の人も対局をするなどして、腕を磨いていければいいなと思っています。これからの仲間と楽しく活動が続けていきたいです。

スクスクのびのび

540



おおほ とうま 大保 翔真くん

イヤイヤ期真っ盛り!でもわが家の癒やしでかおしいアイドルです♥



たくほ そうた 田窪 湊樹くん

弟大好きとっても優しいわが家の王子☆



たくほ あやと 田窪 絢翔くん

にーに大好きわが家の暴れん坊将軍☆

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp(写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム